

令和6年度日進中学校生活の決まり

『自己指導能力の育成 ～ 地域に愛される日進中を目指して ～』

1 頭髪について

- 清潔さを保ち、パーマなどで人工的に型をつけないこと。
- 整髪料は使用しないこと。脱色、染色、着色をしないこと。
- 肩にかかる長さの髪は結ぶこと。髪は目にかからないようにすること。
- ピン・ゴムは飾りのないものとする。色は目立たない色。不必要なピンやゴムは付けない。

2 服装について

- 別紙「日進市立日進中学校 制服規定①・制服規定②」を参照すること。

3 防寒具について

- 防寒着は別紙「日進市立日進中学校 制服規定①・制服規定②」に記載されているものを参照すること。
- 手袋・ネックウォーマー・マフラー（長過ぎないもの）は使用可。使用の時期は問わない。昇降口で外し、室内では使用しないこと。
- ニット帽は使用可。ただし耳を覆わないように注意すること。（耳当ては使用不可）
- カイロは記名して使用すること。
- 体育用のウィンドブレーカーのジャケットは、登下校だけでなく教室内でも制服の上に防寒着として使用可。また、寒い時期には、ウィンドブレーカーのパンツを履いての登下校を認める。その際、制服のズボンやスカートを持参するのを忘れないようにすること。
- ひざ掛けは教室の授業時に使用可。また、特別教室での授業や集会などは、教師から許可が出たときのみ使用可。羽織ったり巻いたりすることのないように使用すること。

4 靴について

- 別紙「日進市立日進中学校 制服規定①・制服規定②」を参照すること。
- 雨天時は長靴の着用可。

5 靴下について

- 別紙「日進市立日進中学校 制服規定①・制服規定②」を参照すること。
- 式典や行事の際には、フォーマルなものを準備すること。

6 カバンについて

- 別紙「日進市立日進中学校 制服規定①・制服規定②」を参照すること。
- 部活動の荷物については必要であればサブバッグへ入れる。色や型は指定しない。

7 持ち物について（全ての持ち物に記名をすること）

- 必要でないお金、雑誌、漫画、菓子、遊具（トランプ・将棋等）、プリクラ、ピアス等のアクセサリー類、カッターナイフなどの刃物類（はさみを除く）、スマートフォンなどの不要物は、トラブルの原因となるので持参しない。
- ハンドクリーム・リップクリームは可。薬用・無色・無臭・ラメなしに限る。
- 制汗スプレー、パウダーシートは無香料のみ可。
- キーホルダーは使用しない。
- 水筒の中身は糖分のないお茶のみ可。水筒やペットボトルはクラスで決められた場所に置くか、各自のロッカーの中に置くこと。年間を通して授業中の水分補給を認めるが、その際は机の横にかけるか、机の枠の中に置くこと。

- 自動販売機は校内に設置してあるもののみ使用可。
- 授業の用具の貸し借りは禁止。机やロッカー内の整理整頓を心がける。
- 腕時計は、登下校時のみ使用可。校内ではカバンに付けるかしまう。時計以外の余分な機能がないものとする。

8 登下校について

- 登下校時は帽子や日傘の使用可。色や形の指定はない。
- 下校時は寄り道せず、帰宅すること。特別な事情がある場合は、学校に事前に連絡すること。
- 再登校するときは制服か体操服で登校すること。また再登校時も自転車は不可。
- 8：35に昇降口を通過できない場合は遅刻とする。ただし、朝礼のある日は8：35に体育館に整列完了できない場合は遅刻とする。
- 昇降口は8：00頃を開くため、8：00～8：25の間に登校できるようにすること。

9 その他

- 爪は短くしておくこと。爪の表面は加工しない。
- 化粧はしないこと。
- まゆ毛・まぶたは不自然な形にしないこと。
- 机の横には、指示された物以外はぶら下げないこと。
- 学校行事や部活動で自転車を使用する場合は、ヘルメットを正しく着用すること。

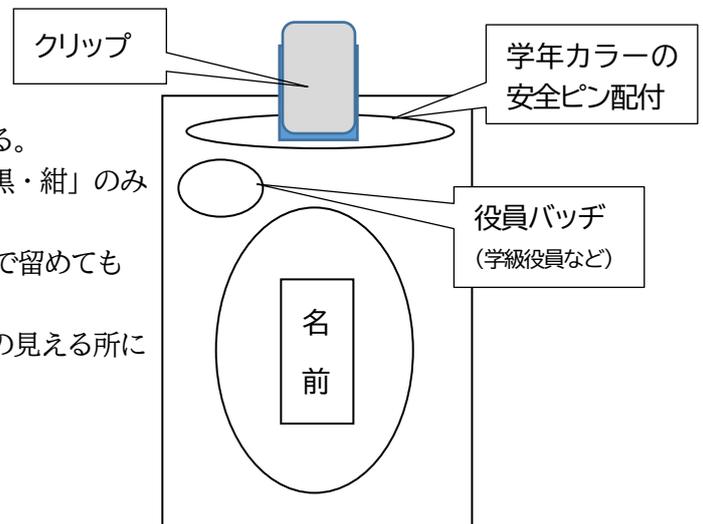
10 準備するもの

① 体操服・上履き

体操服	冬用：	上 長袖トレーニングシャツ（黒色） 下 トレーニングパンツ（黒色） ※ 学校指定のウィンドブレーカー（上：白色 下：黒色）着用可 （例年9月末ごろに購入用紙を配付します）
	夏用：	上 半袖トレーニングシャツ（白色） 下 ハーフパンツ（黒色）
		○ 全て学校指定のものとする。 ○ トレーニングシャツについては、全てに学校指定（学年カラー）のゼッケンを縫い付けるか、アイロンで貼り付ける。（ゼッケンも販売店にて購入する）
上履き	体育館用：	月星印「ムーンスター」白地に緑色（シューズ袋の指定はなし）
	校舎内用：	学校指定のスリッパ（学年カラー）

② 名札

- 北小、南小の名札はそのまま使用することができる。
（小学校卒業後も保管しておく）ただし、台紙は「黒・紺」のみとする。
- クリップで制服のポケットに留めても、安全ピンで留めてもよい。クリップやケースに指定はない。
- 学校で準備した「学年カラーの安全ピン」を名札の見える所に付ける。（入学式当日に配付予定）



③ 水着

- 別紙「水着について」参照